

## 質問に対する回答書

工事名： R2 営繕 城ノ内高等学校 徳・北田宮1 北教室棟屋上防水改修工事  
工事箇所： 徳島市北田宮1丁目

徳島県県土整備部営繕課

このことについては、次のとおりです。

番号	質問事項	回答
1	工法S3S S-M2 屋上③に関しては絶縁工法ではあるが平場のシートを全撤去と考えるとよいのか？ また、特記のL4Xと記載があるが、L（既存ウレタン防水）4（露出防水層非撤去）X（ウレタン防水）で良いのか？	平場のシートについては、全撤去としてください。 また、特記（図番 特-02、特-03）に記載の「L4X」が誤りです。既存防水はウレタンゴム系塗膜防水ではなく、防水モルタルです。 設計書（金抜き）のとおり積算してください。
2	足場設置範囲と防水改修範囲が重なっている部分があるが、足場が建つと防水ができないが、発注前の外壁補修を含めた工程はどのように想定されているのか？	外壁改修工事は、12月8日に契約となりました。 ご指摘の施工範囲については、先行して上階外壁改修を行い、足場を解体した後、防水改修を行う流れとなります。
3	笠木浮き補修0.98㎡とあるが、防水工事に含まれると考えるのか？含まれるとしたら工法はアンカーベソニング部分に樹脂注入工法で良いのか？	笠木浮き補修は、別工事にて対応予定であり、本工事には含まれません。設計書（金抜き）にも計上しておりませんので、設計書（金抜き）のとおり積算してください。
4	塗膜防水の範囲が外壁側はモルタル笠木下入隅まで、パラペット水切りの裏までであるが、そこまで塗る理由は何か？モルタル笠木は天端までパラペットは立下りまでで十分と考えるがどうか？	出隅で塗り分けると、小口より剥がれる恐れがあるため、入隅までを塗布対象としています。 設計書（金抜き）のとおり積算してください。
5	塗膜防水の平場118㎡とあるが、パラペット天端等を平場計上するのは不相当と考えるが、どのメーカーカタログで積算されたのか教えてほしい	設計書（金抜き）のとおり積算してください。 必要に応じて設計変更で対応します。

番号	質 問 事 項	回 答
6	A詳細図にて立上りの近くに溝が見られるが、この溝は接着又は機械固定どちらで行うのか？機械固定の場合端部固定金具が増えるが内訳記載上、アルミ金物と同数の形状であるが設計変更にて対応されるのか？	接着工法での施工と考えています。 設計書（金抜き）のとおり積算してください。
7	脱気筒詳細図でシールは液状シールのことと考えるがシールテープは何ですか？	脱気筒詳細図（図番 A-05）の「シールテープ」は不要です。設計書（金抜き）にも計上しておりません。
8	その他モルタル 235㎡とあるが塗膜防水（平場）+（立上）=118+117=235㎡と考えられるが SF-2適用部は必要ないか？また厚2～3が必要な程下地の状態が悪いのか？	設計書（金抜き）のとおり積算してください。 現場の状況に応じて設計変更の協議の対象とします。
9	床清掃とはどの場面を想定し、何をすることを想定しているのか？	平場部分を対象とし、布等による拭き取り程度を計上しています。 設計書（金抜き）のとおり積算してください。 現場の状況に応じて設計変更の協議の対象とします。
10	S3SのSF-2のみ2mmとあるが、屋根で非歩行と考えるがこの部分のみ2mmを使う理由は何か？内訳には記載はないが他の部位は1.5mm適用と考えてよいか？	公共建築改修工事標準仕様書（表3.5.1）より、S-F2のシートの厚みは2.0mm、その他の部位（S-M2）は、1.5mmとしています。